

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平7-34664

(43)公開日 平成7年(1995)6月27日

(51)Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

A 0 1 K (87/08)
87/00

8602-2B

A 0 1 K 87/ 00

D

8602-2B

Q

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号 実願平5-72289

(22)出願日 平成5年(1993)12月2日

(71)出願人 592079549

村山 耕造

佐賀県佐賀市光2丁目8番1122号

(72)考案者 村山 耕造

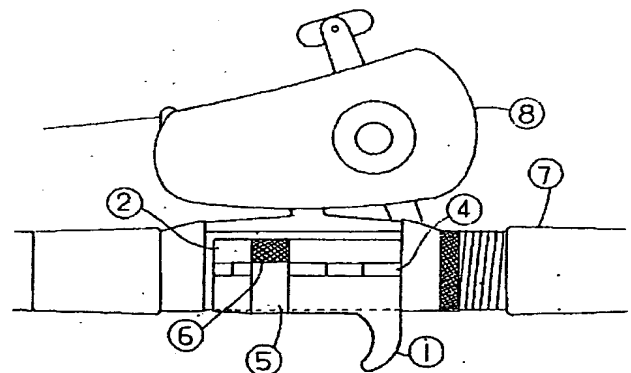
佐賀県佐賀市光二丁目8番1122号

(54)【考案の名称】 着脱式の指掛フック

(57)【要約】 (修正有)

【構成】指掛フック1と側板2を蝶板4でつなぎ、板バネ溝をほりこんで、板バネ5を板バネ溝に下から押し込むことにより竿7にはめ込む。板バネつまみ6により着脱する。

【効果】1本の釣竿でスピニングリール、ベイトリールの両者に対応できる。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 ベイトリール用の竿に付いている指掛フックを着脱することによって、ベイトリール用、スピニングリール用と1本の竿で2通りのリールを使い分けられる、着脱式の指掛フック。

【図面の簡単な説明】

- 【図1】 着脱式の指掛フックの側面図である。
 【図2】 着脱式の指掛フックの正面図である。
 【図3】 板バネの側面図である。
 【図4】 板バネの正面図である。
 【図5】 釣り竿とリールを組み合わせ着脱式の指掛フックを取り付けた所の側面図である。
 【図6】 2つの蝶板付きのスライドロック方式指掛フックの正面図である。
 【図7】 側方に1つの蝶板付きのスライドロック方式指掛フックの正面図である。
 【図8】 下方に1つの蝶板付きのスライドロック方式指掛フックの正面図である。

2

【図9】 スライドロック方式指掛フックの蝶板部分の拡大図である

【図10】 溝付きバーの側面図である。

【図11】 溝付きバーの正面図である。

【図12】 2つの蝶板付きの着脱式の指掛フックに板バネを蝶板状に取り付けた正面図である。

【図13】 側方に1つの蝶板付きの着脱式の指掛フックに板バネを蝶板状に取り付けた正面図である。

【図14】 下方に1つの蝶板付きの着脱式の指掛フックに板バネを蝶板状に取り付けた正面図である。

【図15】 指掛フックに板バネを取り付けた側面図である。

【図16】 指掛フックに板バネを取り付けた正面図である。

【符号の説明】

- ①指掛フック ②側板 ③板バネ溝 ④蝶板 ⑤板バネ
 ⑥板バネつまみ
 ⑦釣り竿 ⑧リール ⑨溝付きバー ▲10▼蝶板

【図1】

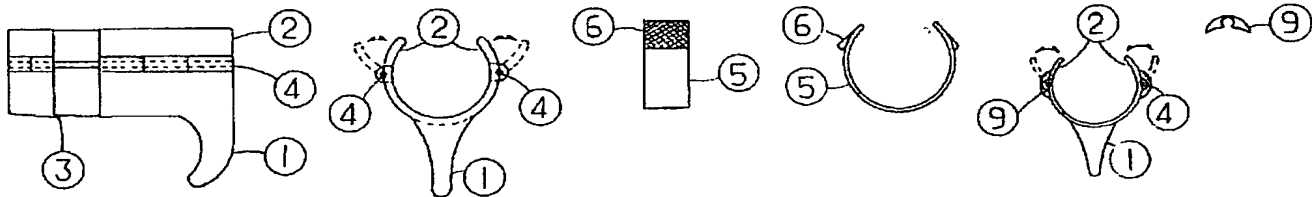
【図2】

【図3】

【図4】

【図6】

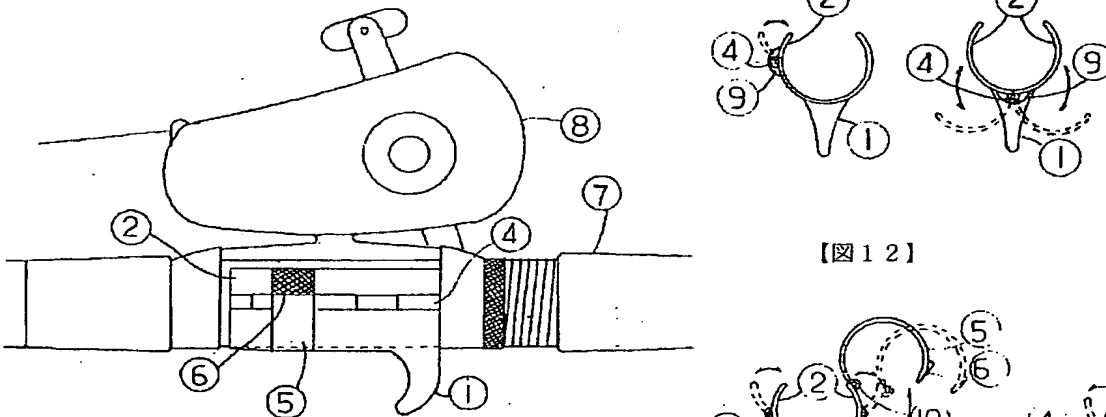
【図11】



【図5】

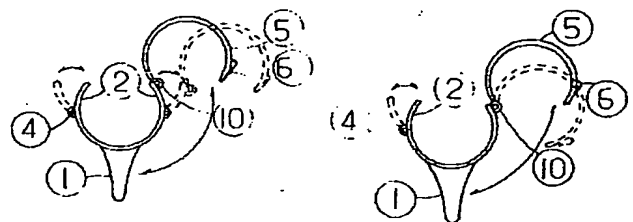
【図7】

【図8】



【図12】

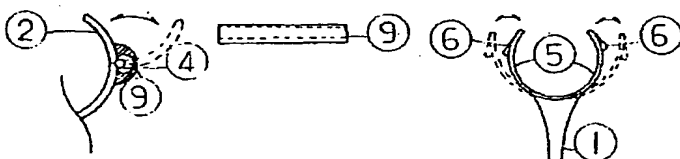
【図13】



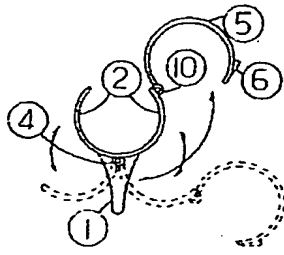
【図9】

【図10】

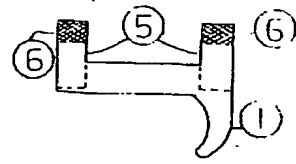
【図16】



【図14】



【図15】



THIS PAGE BLANK (USPTO)